

ウィズじょうえつ からのおたより

(男女共同参画推進センター)

ウィズじょうえつ って、どんなところ?



ボス

ぼくの飼い主で長男のマモルは中学生。
学校で「男女共同参画」について勉強しているんだって。
マモルはウィズじょうえつ（男女共同参画推進センター）に行って調べてきたって言うんだけど、「ウィズじょうえつ」ってどんなところだろう？

学校で「男女共同参画」について勉強しているんだけど、学校にある本を読んでも難しく、ママに相談したら、市民プラザにある「ウィズじょうえつ（男女共同参画推進センター）」を紹介してくれたんだ。「男女共同参画」って、「男の人も家事をしよう」ということなんだと思っていたけど、最近のニュースでも話題になっている「ジェンダーの平等」とか、「ワーク・ライフ・バランス」、「少子・高齢化」、「ハラスメントの防止」、「暴力の防止」って、生活の様々なことに関わるんだってということが分かったよ。ぼくの家族は、みんながウィズじょうえつを利用したことがあるんだ。せっかくだから、みなさんにも「ウィズじょうえつ（男女共同参画推進センター）」がどんなところか紹介するね。

「ウィズじょうえつ」には「男女共同参画」の情報がたくさんあるよ！

上越市民の男女共同参画に対する意識調査をしたり、それを基に男女共同参画が浸透するまちになるようにいろいろな計画を作ったりしているんだ。ウィズじょうえつには、国や県の資料、関係団体のチラシ、こども向けの参考図書も置いてあるよ。



マモル

情報紙「ウィズじょうえつからのおたより」を発行しています

この情報紙、「ウィズじょうえつからのおたより」は年4回程度発行されていて、市の主要施設に置いてあるし、ホームページにも掲載されているから、ぼくも読んだことがあるよ。最近、毎号ボスが目印になっているよ。

プチ図書コーナーがあります

小さな図書コーナーがあって、ママはよく利用しているの。
ジェンダー、LGBT、女性活躍、子育てや防災の本なんかもあって、小さいコーナーだけど充実しているのよ。最近のおススメの本は「フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか」。
フィンランドは幸福度世界1位の国。そして、首相が世界最年少34歳の女性首相なの。
日本は2019年にはジェンダーギャップ指数が153か国中121位だったのよ。どうしたらそんなに豊かな国になれるのかしら。見習わなくっちゃ。

※ジェンダーギャップ指数ランキング（世界経済フォーラム）：国ごとの男女格差の度合いを示すもの。政治、経済、教育、健康の分野で男女格差を指数化している。



ママ

出前講座を活用しよう！

パパは会社で「ハラスメント防止」の職員研修をするために、「出前講座」を利用したことがあるよ。
ウィズじょうえつに申し込みをして、会社に講師を派遣してもらったんだ。
学校や町内会では「こどもへの暴力防止」とか「デートDV防止」がよく利用されているみたいだね。



パパ

お問合せ先

ウィズじょうえつ（上越市男女共同参画推進センター）

住所：〒943-0821 上越市土橋1914番地3 上越市市民プラザ2階

TEL 025-527-3624 FAX 025-522-8240

E-mail : d-sankaku@city.joetsu.lg.jp

開設時間：月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分

お休み：土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～翌年1月3日まで）

市民プラザ休館日（毎月第3水曜日、ただしこの日が祝日の場合はその翌日）

この紙面について、
お気軽にご感想を
お寄せください。



各種講座を実施しています

男女共同参画社会の推進のため、年10回程度の「講座」を実施しています。

令和2年度は下記の講座を実施しました。

このうち7つの講座は、ウイズじょうえつに登録している市民団体が企画・運営しています。

| 講座名称 | 講師 | 概要 | 企画・運営団体 |
|--|--------------------------------------|--|---|
| ドキュメンタリー映画上映会&トーク 「私は男女平等を憲法に書いた」 | - | 男女平等を憲法の草案に書いたベアテ・シロタの証言を綴った映画「私は男女平等を憲法に書いた」の鑑賞と参加者同士のトーク。 | 上越市の男女共同参画を推進する会 |
| 女性市議と語る女性の活躍を考える | 上越市議7名 | 女性市議7人による講話と参加者同士のトーク。議員立候補の経緯や女性の参画の必要性等に関する講話から、参加者同士で女性の参画を妨げる要因等について考える。 | 上越市まちづくり市民大学OB会 |
| 私との対話・子どもとの対話 ～これからの時代の子育てを考える～ | 東洋大学 沼尾波子教授 | 一人で完璧に家事や育児をするよりも、夫等周りの理解や協力を得たほうが安心して子育てができることを理解する。 | NPO法人マミーズ・ネット |
| 「傷つくこと、傷つけること」を考える | 東北医科薬科大学 高家洋准教授 | どの暴力も“根っこは同じ”であるという視点から“私の中に潜む「暴力」”とはなにか、暴力について思考する。 | 自然な出産と母乳育児を考える会 |
| 子どもが元気に育っていくために ～この時期につくる一生の絆と感性～ | 音楽家、思想家、元埼玉 県教育委員会委員長 松居和氏 | 自らの子育てや子育てを取り巻く社会など、女性が安心・安全に母親となることについて考える。 | 自然な出産と母乳育児を考える会 |
| 人権ってなに？私もあなたも大切に てことだよ | 人権擁護委員 富坂一長氏 | 子どもが「生まれてきてよかった」と思えるよう、家族や学校、地域みんなが協力してあらゆる暴力から子どもを守り、子どもの人権を意識する。 | CAP・じょうえつ |
| もしもパートナーが倒れたら | 話題提供者 元消防士 高山優子氏 | 就労、子育て、介護などの経験者から家庭の「いざ」について話題提供いただき、参加者同士のトークで家庭内の役割や分担について考える。 | 男女共同参画を応援する市民の会 |
| 《女性財団共催事業》 私の“当たり前”は本当に“当たり前”？～あなたの中に潜んでいるアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）に気づく～ | 株式会社WLB 代表田中亮祐氏 | 「無意識の偏見」を解消しながら、職場や家庭での役割、社会との結びつきを考える。 | ウイズじょうえつ直営 (公益財団法人新潟県女性財団地域セミナーIN上越) |
| 《自分磨き講座》 自己肯定力を高めよう！ | レッスン1： 水科江利子氏 レッスン2： 関原英里子氏 | 自分が希望するライフプランの実現をサポートするため、ポジティブで魅力的な自分を引き出すスキルを学ぶ。 | ウイズじょうえつ直営 |
| 《女性活躍応援セミナー》 男女共同参画の視点から見た災害対応の取組 | 子育て防災士 佐竹直子氏 | さまざまな分野や場面における「女性の活躍推進」を進めるためのセミナー。災害時の対応や防災について、男女共同参画の視点で考える。 | |

※上記講座は終了しています。

男女共同参画社会の実現に向けた活動をセンター等と連携して取り組むこと等を目的に登録団体を募集しています。

登録団体の募集及び紹介は、下記の市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/danjo/center-tourokudantai.html>

女性相談があります

配偶者、パートナーからのDVや恋人間のデートDV、日常の悩みも相談にのってくれる「女性相談」もあるのよね。

私も利用したことがあるけど、個室で、女性の相談員さんが話を聞いてくれたわ。先に電話で時間の予約をすると、面談の相談もスムーズよ。



ウイズじょうえつ内に相談窓口があります。秘密は固く守ります。ひとりで悩まず、ご相談ください。

- ◆相談場所 ウイズじょうえつ（上越市市民プラザ2階）内 ☎943-0821 上越市土橋1914-3
※公の施設での出張相談も行っています。出張相談は相談希望日の3日前までにご予約ください。
- ◆開設日時 月曜日～土曜日／午前9時～午後5時（火曜日は午後7時まで電話相談のみ延長）
※日曜日、祝日、年末年始（12月29日～翌年1月3日まで）
市民プラザ休館日（毎月第3水曜日、この日が祝日の場合はその翌日）はお休みです。

専用ダイヤル・連絡用メール TEL / 025-527-3614 E-mail / w-soudan@city.joetsu.lg.jp